（様式第１－５号）

　市町村名：　　　熊取町

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ②　地域就労支援分野  （事業名：ハローワーク求人情報のオンライン提供の利用）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　②．継続 【交付対象となった年度：平成２７年度】  【 現 状 】  就職が困難な方々に対して、就労に関する相談に応じる。また、ハローワークや大阪府などの関係機関と連携して各種制度の情報提供や、就労に結びつく研修会や講座の受講支援を行っている。  【現状における課題】  　本町は就職あっせんを行っていないことから、年間の相談件数が少ない傾向にある。  また、相談者が求人情報を閲覧するためにはハローワークへ行く必要があるが、本町と距離があるため、負担がかかる。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　相談者への支援の一つとして、平成２６年９月１日より、ハローワークの求人情報のオンライン提供サービスの利用を開始した。これにより、ハローワークの求人情報と同じ内容を本町で入手することが可能となったため、相談への迅速な対応など、相談体制の充実を図っている。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　　熊取町

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | ①　人権相談分野　　（事業名：人権ケースワーク事業　）  ２　地域就労支援分野（事業名：　　　　　　　）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　②．継続 【交付対象となった年度：　２９年度　】  【 現 状 】  　配偶者等から暴力を受けた被害者の一時保護は、大阪府女性相談センターに連絡をとり実施している。  【現状における課題】  　現状では、相談者の体調、同伴する子どもの年齢、施設の空き状況などにより、すぐに一時保護施設に入所できない場合が考えられる。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　平成２９年度から民間シェルターと契約を結び、大阪府の契約施設に入所するまでの間の相談者の安全確保を図った。 | |